



令和2年度鹿児島竜谷学園和光幼稚園「まことの保育」グランドデザイン

教育目標 **宗教的情操教育の中で心身共にたくましく、
感性豊かな幼児の育成をめざす**



建学の精神

鹿児島竜谷学園が建立されたのは、幼児教育の場を通して保育される幼児と、保育する教師が、浄土真宗のみ教えのなかに、ともに育てられていくことをめざすものである。

まことの保育の理念

浄土真宗を開かれた親鸞聖人の生き方に学び、生かされているいのちに目覚め、ともに育ちあうことを理念とし、その実践は、親鸞聖人を理想の人間像として生きていくように努める。

強く明るく生き抜く力

仏前で合掌し、心静かにお念仏を称えること等で、強く、明るく、生き抜く力を育てる。

主体的対話的で深く学ぶ力

子どもたちの主体性や意欲を尊重し、対話等を通して見方・考えを深める力を育てる。

教育方針

人間関係力

かけがえのない命をもつ一人一人の友達を大切にし、協力して行動できる力を育てる。

社会生活力

あいさつする、話をきちんと聞く、お手伝いをするなど社会生活の基本ができる力を育てる。

めざす幼稚園像

- 1 明るく、楽しく、ぬくもりに満ちた幼稚園
- 2 良質の教育・保育を提供する幼稚園
- 3 子どもの成長を約束する幼稚園
- 4 子どもたちにとって安心・安全な幼稚園
- 5 地域に愛され、地域に貢献する幼稚園



重点課題

めざす職員像

- 1 真宗保育者として自らがみ教えを聞き、仏の子どもになっていく職員。
- 2 自分の小さな思いで、大切な子どもを育てないで、大いなる仏の慈悲につつまれてあることを忘れず、子どもを正しく明るく大きく育てていく職員。
- 3 たえず自らをかえりみて不完全なことを自覚しながら子どもと共に明日にむかって成長していく職員。
- 4 手をあわせる人になって、すべてに感謝しながら生きる職員。

課題Ⅰ「まことの保育」等を推進する園づくり

- 1 日々の実践に結びつく職員研修を行う。
 - (1) 「まことの保育」を実践できる職員集団づくり」
 - (2) 「子どもの見方・考え方を育む教育・保育の追究」
- 2 キャリアアップのための研修を累積的・計画的に受講させる。(令和3年度までに60時間取得)
- 3 幼保連携型認定こども園教育・保育要領の趣旨を踏まえた質の高い教育・保育の実践化を図る。

課題Ⅱ 御恩報謝があふれる園づくり

- 1 子ども・保護者等と同僚に対して、慈愛に満ちた言葉づかいや思いやりのあるかかわりをする。〈和顔愛語の実践〉
- 2 保護者に子どもの成長等を写真ポートフォリオ等を作成配布するなどして連携・信頼を図る
- 3 地域に生かされている園であることを自覚し、地域行事の参加や社会貢献をする。(交流)

課題Ⅲ 豊かな感性がにじみでる園環境づくり

- 1 子どもたちの成長が見える園環境づくりをする。(壁面、廊下等の作品、写真等の掲示)
- 2 安心安全で楽しく遊べる園環境づくりをする。(施設点検・修繕、職員による見守り等)
- 3 季節感漂う園環境づくりをする。
- 4 清掃、後始末、整理整頓等を徹底し、明るくて、清潔感のある園環境づくりをする。